

< J Aバンク中央アカデミー >

全国研修のご案内 (No.1150、No.1290、No.1460、No.1660)

企業融資実践研修

～ ケーススタディを通じ財務分析や融資審査にかかる知識・スキルを学ぶ講座 ～

- ▶ 信連等の企業融資伸長に向け、財務分析や融資審査に関する知識の習得、ケーススタディを通じた実践力を身につけたい方。
- ▶ 信連等の企業融資担当部署で、「企業融資基礎研修」受講済みもしくは1年程度の実務経験(同等の知識を有する)をお持ちの職員の方のご受講をお奨めします。

○ 日 程 (第1回から第3回:3日間、第4回:4日間)

- 第1回 2022年 6月15日 (水) 13:30 ～ 17日 (金) 15:40 (オンライン)
- 第2回 2022年 8月17日 (水) 13:00 ～ 19日 (金) 15:40 (集合)
- 第3回 2022年10月12日 (水) 13:00 ～ 14日 (金) 15:40 (集合)
- 第4回 2023年 1月17日 (火) 13:00 ～ 20日 (金) 15:40 (集合) ※4日間

○ 開催方法

- 第1回 ウェブ会議システム「Webex Meetings」によるオンライン研修
- 第2回以降 農林中央金庫品川研修センター(宿泊も同じ)での集合研修(予定)

※ 全国研修カレンダー等では、すべての班を集合研修としてご案内しておりますが、コロナ感染状況を鑑み、第1回はオンライン研修として開催します。

○ 留意事項

- ① オンライン研修につきましては、後述「オンライン研修の受講端末等について」により、端末機、会場を各自でご準備ください。また、回線トラブル・操作トラブル等の不具合が発生する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。
- ② 第2回以降は集合研修を予定していますが、コロナ感染状況によっては、オンライン研修に変更させていただくことが想定されますので、ご了承のうえお申込みください。開催方法の変更は、開催月の2月前の月初の状況により判断します。
- ③ 集合研修につきましては、コロナ感染防止対策を講じた開催を予定しています。マスク着用のほか外出制限等の制約がある可能性があります。

○ 研修のねらい（こんな時）

信連等で企業融資を担当する職員の皆さんに、3日間の研修を3回、4日間の研修を1回の合計13日間の研修で、企業経営、マーケティング、事業承継、事業再生などについて、演習やワークなどを通じて実践的に考え、「目利き力」を養っていただくことを主眼に、財務分析や融資審査に関する知識・スキルを身に付けていただくことをねらいとしています。

○ 想定する受講対象者

信連等の企業融資を担当する職員

※ 弊社主催研修の「企業融資基礎研修」を受講済みもしくは1年程度の融資業務経験（もしくは同等の知識）をお持ちの方を想定しています。

○ 考え方（研修の骨格）

第1回目は「融資担当者としての基礎力を身につける」、第2回目は「業種別融資判断の事例演習」、第3回目は「事業再生、事業承継の事例演習」、第4回目は「事業性評価融資の事例演習」を目的として学びます。

各回とも演習やワークを通じて知識の習得と定着を目指します。

○ 関係者の声

（小菅講師から）

融資業務で大切なのは、成長しようと意欲のある企業に手を差し伸べることであり、成長する企業かどうかを判断する重要なポイントには、その企業の経営戦略があげられます。つまり融資担当者には、企業の経営戦略を理解する力が必要なのです。この研修では、企業経営・財務の分析、事業承継、事業再生などについて、演習やワークなどを通じて実践的に考えるとともに、課題の提出と添削を行って成果を確認し、融資業務に求められる「目利き力」を着実に養うことを目指します。融資業務のみならず金融業務には、常に問題意識を持って携わることが必要で、研修では問題意識の重要性を伝えるとともに、問題意識を持って業務にあたる人材の育成に役立ちたいと考えています。

（昨年アンケートから）

- ・ グループワーク等で研修内容への理解が深まったことはもちろんのこと、他の信連やJAの方と有意義な情報交換も行うことができ、更に自分の業務への良い財産となった。
- ・ 幅広いテーマでの講義をして頂き、網羅的に学ぶことができて良かった。
- ・ 実務で取り扱う内容を重点的に学ぶことができた。
- ・ マーケティングや業界説明が大変わかりやすく、興味深いものだった。
- ・ 事業承継を学ぶ機会は少なく、有意義なものとなった。
- ・ 中小企業融資をする際に問題となる事項を学ぶことができた。

○ 研修講師紹介

小菅 章裕 (こすが あきひろ)

<略歴>

あさひ銀行(現りそな銀行)、あずさ監査法人、(株)KPMG FAS等でのディレクター職等の勤務を経て、リスク管理、事業再生、不正予防で実績を重ねる。平成22年に独立しコスガ・ビジネスコンサルティング株式会社を設立(代表取締役)。

中小企業診断士、公認内部監査人(CIA)、特定行政書士、貿易実務検定A級、英検1級等資格多数。

東京都国家戦略特区の「外国人創業人材受入促進事業」の審査員、中小企業診断士受験講座講師、全国の地方銀行、信用金庫、国税、総合商社向け研修講師として活躍中。

○ 研修プログラム(予定) ※ 内容や順番等が変更となる場合があります。

第1回 オンライン研修

	セッション名	内容
【1日目】 13:00 接続開始		
13:20	事務連絡	
13:30	<開講> ・企業融資実践研修のガイダンス ・融資の基本原則と事業性評価融資 ・融資の形態、保全の知識 まとめ	
17:00	(終了)	
【2日目】 9:00 接続開始		
9:30	・経営分析(経営戦略の基盤) ・経営支援の実践	【演習】 飲食業の経営分析 【演習】 経営フレームワークの知識
13:00	・資金需要の理解(運転資金、設備資金、季節資金、決算資金) まとめ	【ワーク】
17:00	(終了)	
【3日目】 9:00 接続開始		
9:30	・個人向け融資	・住宅ローン、リフォームローン、消費性ローン(商品性、推進上の留意点、主な税金、貸金業法、出資法等) ・不動産有効活用とアパートローン(不動産有効活用例、アパートローン商品内容、キャッシュフロー分析、推進上の留意点)
13:00	・個人事業主への融資 ・債権管理・回収・法的整理 まとめ	【演習】 個人融資関連 【演習】 融資管理関連
15:30	アンケート記入 (15:40 解散)	

第2回から第4回 集合研修

	第2回	第3回	第4回
【1日目】 12:50 集合			
12:55	事務連絡	事務連絡	事務連絡
13:00	<開講> ・経営分析（マーケティング） 【演習】 【ワーク】 ・まとめ	<開講> ・事業再生の経営 様々な倒産要因 ・リストラの種類 業務、事業、財務リスト ラクチャリング ・支援可否の判断 ・DD（デューデリジエンス）の 種類とポイント 【演習】 食料品製造卸売 業の事業DD ・まとめ	<開講> ・オペレーションの重要性 ・小売業の運営管理 【演習】 ・取引情報・物流情報シス テムの知識 【ワーク】 まとめ
17:30	(終了)		
【2日目】 8:50 集合			
9:00	・融資管理の法務と実務 ・債権回収 【演習】 融資管理	・融資管理の視点から －相続、代表者の死亡・能 力喪失 ・事業承継の重要性と渉外担 当者の役割 ・事業承継ニーズの把握	・製造業の運営管理 【演習】 生産管理 【ワーク】
12:00			
13:00	・コーポレート・ファイナ ンス 【演習】 企業価値の算定 【ワーク】 ・利益計画と事業計画 ・財務シミュレーション 【演習】 事業計画・設備投 資計画の検証 【ワーク】 ・まとめ	【演習】 M&Aに関する意 思決定とフロー ・事業承継計画の策定 【演習】 自動車部品会社の 事業承継ニーズの発掘と事 業承継計画の策定 【ワーク】 ・まとめ	・中小企業決算の特徴 ・粉飾決算の経理操作 ・粉飾決算と勘定科目 ・キャッシュフロー分析に よる粉飾決算の特定 【演習】 粉飾決算の見極め 【ワーク】 ・まとめ
17:30	(終了)		
【3日目】 8:50 集合			
9:00	・経営管理 【ワーク】	・支援スキームの理解 ・経営改善計画策定のポイン ト 【ワーク】	・事業性評価の必要性と理 解 ・取引先企業を取り巻く環 境の理解 ・業界の特徴・窮境要因と 再生のポイント 【演習】 業界分析
12:00			

13:00	・業種別経営・財務分析 －序論 ・業種別経営・財務分析 －個別業界 【演習】業界知識 【ワーク】 ・まとめ	【ワーク】 ・まとめ	・事業計画の策定 ・事業計画実行・モニタリングのポイント 【ワーク】 ・知的資産経営 【ワーク】
15:30	アンケート記入 (15:40 解散)	アンケート記入 (15:40 解散)	・まとめ
17:00			(終了)
【4日目】 8:50 集合			
9:00			・融資実行から始まる真価 発揮
13:00			(つづき) 【ワーク】 ・まとめ
15:30			アンケート記入 (15:40 解散)

○ 募集人員

定員 30名

- ※ 応募人数が定員を上回った場合は、受講をお断りする場合がありますので、予めご承知おきください。
- ※ 応募人数が10名を下回った場合は、開催を中止させていただくことがあります。
- ※ 正式なご案内は、事務の都合上、3週間前頃の送付となります。

○ 参加費用（予定）（消費税込）

	第1回	第2回	第3回	第4回
受講料 (教材費込み)	138,820円	—	—	—
宿泊代	—	2,000円	2,000円	3,000円
食事代	—	4,800円	4,800円	7,200円
合計	138,820円	6,800円	6,800円	10,200円

○ 日程（各班各回とも3日間）および会場等

回	日程	会場	宿泊場所
第1回	2022年6月15日（水）～17日（金）	オンライン	—
第2回	2022年8月17日（水）～19日（金）	品川研修センター	品川研修センター
第3回	2022年10月12日（水）～14日（金）	品川研修センター	品川研修センター
第4回	2023年1月17日（火）～20日（金）	品川研修センター	品川研修センター

(注1) 宿泊会場は現時点での予定です。近隣ホテル等での宿泊に変更となる場合がありますので、予めご承知おきください。また、宿泊場所が近隣ホテル等の場合は、各自でご手配をお願いいたします。

(注2) 農林中金品川研修センターの利用にあたりまして、コロナウイルス感染防止対策のため、マスク着用や外出制限等の制約がある可能性がありますのでご了承ください。

<集合日時> チェックインを済ませて、12:50に研修室に集合してください。
(集合日の昼食は準備しておりませんので、各自でお済ませください。)

<研修会場> 農林中央金庫 品川研修センター
(住所) 東京都港区港南2-10-13
(電話) 03-6758-3170

○ オンライン研修の受講端末等について

- ① 農林中央金庫が配付した iPad 端末等、ウェブ会議システム「Webex Meetings」が安定して利用できる機器(スマホでの参加はご遠慮ください)と通信環境が良い会場をご準備ください。
- ② ウェブ会議システム上でのグループワークを予定しています。極力、受講者毎に1端末で受講してください(複数名で1端末を使用する場合は、あらかじめご連絡ください)。また、同じ会場で複数の端末を使用する場合は、マイク付きイヤホンを使用するなどハウリング防止対策を講じてください。
- ③ 通信環境の良い場所で受講してください。通信速度は以下のサイト等で測定できます。

(参考) USEN のスピードテストサイト⇒<https://speedtest.gate02.ne.jp/>

上記サイトの判定結果のうち「大容量通信」が「快適」だと比較的安定します。

※ 農林中央金庫が配布した iPad では、上記サイトにアクセスできません。ドコモ回線(4G)を利用しているスマホ等を利用して測定してください。

○ 申込みの方法

5月6日(金)までに以下の方法でお申込みください。

お申込み	申込方法
信農連・1JA 県 JA	「研修申込・履歴管理システム」によりお申込みください。
農林中金本支店・営業所	N-Style より農林中金系統人材開発部へお申込みください。

以上

【本件にかかる照会先】 (極力メールでご照会ください)
㈱農林中金アカデミー 研修企画部 全国研修担当 山口・安達
メール : kensyu@nc-academy.co.jp
電話 : 4/15 まで 03-3217-3420
4/18 以降 03-6457-8917